

第7期 新宿区多文化共生まちづくり会議 第11回全体会 議事概要

日 時 令和8年8月21日（金）14:00～15:30

場 所 新宿区役所本庁舎5階 大会議室

出席委員 小林委員、長谷部委員、岩野委員、ゼヤー委員、松田委員、楊委員、江副委員、金委員、タイン委員、
藤岡委員、鈴木委員、武田委員、原田委員、塚本委員、南委員、宗像委員、守重委員、山口委員
18名

欠席委員 毛受委員、伊藤委員、郭委員、李委員、叔委員、立川委員、センブ委員、申委員、コチュ委員、
陳委員、ドゥラ委員、朴委員、マッラ委員、井上委員 14名

1 開会

2 新宿区多文化共生まちづくり会議審議結果報告

（1）区長へ報告書提出

会長から区長へ報告書を提出した。

（2）審議結果報告

会長から審議結果報告書の説明があった。

また、会長からは、熱心に議論をされた委員への感謝の言葉があった。

（3）区長あいさつ

区長からは委員への感謝の言葉と、多文化共生の推進について話があった。

3 委員からのコメント

- ・新宿区が多文化共生のモデルであるということはすばらしいと思う。
- ・会議に参加して勉強になった。
- ・これからも新宿区のために活動していきたい。
- ・区民としては、外国人、日本人関係なく、共に生活していくことをめざしていきたいと思っている。
- ・新宿区は外国にルーツを持つ方々にとっての玄関口の一つであると思う。
- ・国籍に関係なく共に生活できることに、本当に感謝している。
- ・皆が新宿区のために、多文化共生のために頑張っていると感じた。
- ・これからも、お祭りや防災訓練、清掃活動に参加して、多文化共生のモデルケースになることを願っている。
- ・国籍に関係なく、新宿人として、この地域で何かできればよいと思っている。
- ・昔は外国人は少なくて珍しかったが、今は外国人が増えて良いことも悪いこともSNSで広がっている。
- ・新宿区には日本語学習の支援に注力してほしい。
- ・活動の幅を広げていけたらよいと思っている。自分も積極的に交流の場に足を運んでいきたい。
- ・清掃活動や防災訓練に取り組んでいる。住みよいまちづくりのために考えていく必要がある。

- ・外国人が地域のお祭りに参加している。外国人が来たら歓迎して、お祭りを体験してもらいたい。
- ・いろんな立場の方や、いろんな国籍の方がいる。それが新宿区の強みになる。
- ・日本語学校の盆踊り大会に参加したことがある。留学生と会話するよう声掛けをしている。
- ・日本語学校の教員向け研修では、留学の制度だけでなく、文化の違いや考え方の違いについても学んでいる。
- ・委員からの積極的な発言を聞いて、とても勉強になった。

4 その他

事務局から挨拶があった。

5 閉会